



かがやき

西橋北小学校
学校だより
No.38
平成 24 年 2 月 24 日

再挑戦の避難訓練

(文責:後藤 達人)

2月8日(水)には、前回残念ながら合格に達しなかった「休憩時間中の避難訓練」を行いました。今回は、前回の反省を活かし、「その場にしゃがむ、体を守る、不必要なおしゃべりをしない、真剣に」など、子どもたちは、十分に意識を持って参加できたように思います。今回は、合格に達しました。



避難に遅れた児童もあり、教職員の係分担の訓練も同時に行う機会となりました。そのような作業があったにもかかわらず、今回の人数確認は、とても静かに、しかも円滑に進みました。



今回は、隣の橋北保育園との合同避難訓練として計画していました。集合した両隣に、保育園から避難してきた園児たちが並びました。5年生の隣には、4,5歳児が、6年生の隣には、未満児が並びました。



これは、津波を想定して、3階に避難するときのためのものです。5

年生は、年長・年中児の手を引いて避難します。6年生は、それ以下の小さい子を連れて避難します。何しろ、6年生の隣に来るのは、乳母車やおんぶされて避難してくる小さい子たちだから、保育士さんの手が足りません。おぶったり抱っこしたりといった形になるかもしれません。とにかく、園児たちを3階まで連れて行くのです。



保育園と合同で実施することにより、子どもたちの意識も向上します。地域ぐるみでの防災が呼びかけられています。隣同士で、協働して、地域の子どもたちを守っていきたいと思います。

異学年での遊び ～休み時間の様子から～

休み時間になると、校舎から勢いよく子どもたちが飛び出てきます。しばらくすると、あちらこちらで、異学年による集団遊びが始まっています。高学年が下の学年の子どもたちをうまく引っ張ってくれています。いつも思うことですが、西橋北小学校の子



どもたちは、限られた人間関係の中で生活することが多く、関係が固定化しがちです。そのような中で、このように異学年でかかわりが持てるのも、西橋北小学校の強みです。いつまでも友情の輪を持ち続けてほしいですね。



大地の会「読み聞かせ」

2月13日(月)～24日(金)の校内読書週間に合わせ、大地の会のお父さん方による読み聞かせを行いました。今回初めて参加していただく方もお見えになり、この読み聞かせの活動が、徐々に拡大してきていることが実感されました。



今回は、橋北保育園から大型絵本をお借りしたこともあり、迫力ある読み聞かせの会となりました。大きなお父さんたちが、かわいい絵本を読む姿は、子どもたちの脳裏に強く印象付けられるはずです。



今年度より始めた大地の会の活動ですが、子どもたちの学習環境や体験活動の充実のために、今後も力を発揮してくれることを期待しています。いつも皆さん方の姿勢に感謝しています。ありがとうございます。

校内書写展を終えて

3学期の授業参観日に合わせて、校内書写展を実施してまいりました。学校にお越しの際には、じっくりと鑑賞していただいたことと思います。各学年とも、新年試筆としての取組の成果を展示したものです。1



～2年生は、硬筆で、3～6年生は毛筆で表現しました。一斉に掲示されているのを見ると、やはり美術館めぐりをしているようです。一人ひとりの個性豊かな作品を眺めるのも楽しいもので、作者の表情が浮かんでくるようです。



いつもお誘いしていますが、掲示を見に来るだけでも楽しいですよ。遠慮なく、学校へ足を運んでください。そのときに、子どもたちの活動の様子などもご覧いただければ、幸いです。

